

2023(令和5)年度
国際学術共同研究助成申込書

2022年 月 日

公益財団法人 平和中島財団
理事長 中 島 潤 殿

代表者の
所属機関名・職名
(大学・学部・学科等)

フリガナ

氏 名

印

所属機関の住所(〒 -)

TEL: - - FAX: - -

Email:

下記のとおり助成金の給付を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

記

1. 研究課題名 (内容を具体的に示す課題を記載)

2. 研究の概要 (50字程度にまとめてください。)

3. 研究分野 (主な分野を◎で、関連する分野を○で囲んでください。)

人文科学 社会科学 理学 工学 農学 保健

理系で応募される場合、可能であれば再度次のいずれかを○で囲んでください。

数物系 化学系 生物系

4. 共同研究期間 (2023年度中, 1年以内), 研究者数

年 月～ 年 月, 研究者数 名

5. 助成申込金額 (千円未満切捨て) _____円 [本研究に要する総経費 _____円]

6. 本財団以外の機関等の助成

本研究に関連して他の機関から既に助成を受けている場合又はこれから受けようとする場合は、記載してください。

(助成を受ける機関等の名称)

(研究課題名)

(研究費等の名称)

(助成金額)

(助成を行う機関等の名称)

申込額

千円

決定額

千円

本機関所属の上記代表者が貴財団の助成を申し込むことを承諾します。

2022年 月 日

(機関の長)

機関名・職名・氏名

職印

住 所 (〒)

注：機関の長は、学長並びに大学共同利用機関の長に代えて、学部長、研究所長及びこれに相当する職とされても差支えありません。

7. 研究計画の要約

(1) 問題の所在

(2) 内 容

(3) 方 法

(4) 期待される成果

8. 研究の目的（その意義・価値・構想理由・先行研究との関係等）

Lined area for writing the research purpose.

9. 研究の実施状況（これまでの経過・進捗度）

Lined area for writing the research implementation status.

※海外の遺伝資源を日本に持ち込む場合には、名古屋議定書を遵守する必要があります。
その計画がある場合には、名古屋議定書への対応を必ず記載してください。

10. 研究スケジュール（項目別）

[Blank lined area for research schedule input]

11. 助成申込金の使途内訳（使途別に具体的に）

単位：円

科 目	内 訳	数 量	単 価	金 額			
設備備品費							
	小 計						
消耗品費							
	小 計						
旅費・滞在費							
	小 計						
謝 金							
	小 計						
印 刷 費							
	小 計						
借料及び損料							
	小 計						
会 議 費							
	小 計						
通信運搬費							
	小 計						
そ の 他							
	小 計						
合 計							

注：設備備品費の額は、助成申込金の30%を超えないものとする。

間接経費／オーバーヘッドは、助成対象とならないので計上しないこと。

合計欄の金額を千円未満切捨ての上、申込書1ページの助成申込金額欄に記入すること。

12. 本研究の代表者及び共同研究者リスト

研究者	フリガナ氏名	最終学校・専攻	年齢	所属大学・学部等・職名 学位 (所在国)
代表者				()
共同研究者				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()
				()

注：所属大学等の所在国名は必ず記入してください。
 海外の大学等の研究者を必ず1名以上記載してください。

